

一般質問



高島市を良くするための基盤上げ 各種施策について

清水日出夫 議員

道路インフラ(国道・県道・市道)について

問 国道161号は市民の命を守る道路であるが、小松拡幅、マキノ拡幅は従来型の陳情では整備が進まない状況。市民パワーを巻き込んだ行動を取るべきでは。

答 土木交通部長

従来型の要望活動の結果、今年安曇川工区について予算が確保でき、事業化となったと認識しています。議員から提案がありました方法については、研究を重ねてまいります。

鉄道インフラ(北陸新幹線と湖西線)について

問 北陸新幹線金沢―敦賀間が2025年完成。そのまま湖西線に乗り入



夢の新幹線が湖西線へ

れることが国交省・JRで確認され、県も条件付きで了承。夢の実現と同時に課題解決に向けて全市あげて取り組むべきでは。

答 湖西線への乗り入れは、在来線の便数減や振動、騒音等の課題解決など調査研究が必要で、国

に関係機関との定期的な協議の場を要請しています。情報が入り次第、説明させていただきます。

漁港インフラ(防災関係)について

問 県管理の港湾が4ヶ所(大津・彦根・長浜・竹生島)指定されているが、防災上の観点から高島も1ヶ所要望すべきでは。

答 政策部長

災害時には鉄軌動や

道路網に大きな被害が予想されるので、湖上輸送手段を確保することは重要な課題です。今後、県に対し拠点港の整備を強く要望します。

問 県防災計画では、湖南、湖東、湖北の3港がトライアングルで基幹的湖上輸送拠点として定められているが、湖西も指定すべきでは。(いずれも地元県議2人と情報共有を)

答 基幹的湖上輸送拠点には位置付けられていませんが、広域湖岸輸送拠点施設として、近江今津港と今津漁港が指定されています。

放射線について

問 市内に放射線測定基地を何基設置されるのか。

答 現在、設置場所が確定しているのは1基です。その他に県は、福井県境を中心に新たに6基の設置が計画されています。その内4基は市内への配備予定となり、5基のモニタリングポストが配置される予定です。なお、設置場所や時期等は未定です。

学習障がい等 支援教育充実



森脇 徹 議員

問 学習障がいや多動性等特別支援が要る幼児・児童生徒への自立就労につながる支援を求め、次に伺います。

答 子ども局長
心理判定員の欠員は募集しています。教室の分割については、現施設を分散するよりは、集中的に施設運営をした方が有効と考えます。

問 通所カンガルー教室の専門員補充と南北教室の分割は。

答 特別支援教育推進体制を検証・研究する中で考えます。

問 特別教育支援員15名の1年雇用を継続雇用にすべきでは。

答 特別教育推進体制全体を研究する中で、雇用形態についても子ども達の実態から今後研究し判断します。

問 中学から高校まで生徒に寄り添う連携が出来るようになりますか。

答 教育部長
進学予定先の高等学校と引き継ぎを行っています。また、進学後も中学校教員が訪問し情報交換を行っています。

問 5月から「小学校の通学路の安全点検」が始まり6月6日までに市内16小学校で行われたと聞いています。

答 そこで次のことについて質問します。

問 安全点検の参加者はどのようなメンバーでしたか。

答 教育部長
学校ならびにPTA、スクールガード等の代表者、警察、高島土木事務所、市土木交通部、市教育委員会の各職員約10名で点検を行いました。

問 発見された問題点は。

答 歩道がない箇所、狭い路側帯を歩行、横断歩道のないところでの横断、自動車がスピードを出しすぎ、そして自動車の運転手からの見通しが悪いことなどがわかりました。

問 今回は小学校の通学路点検ですが、何故中学

校の通学路点検がないのですか。

答 中学校は、生徒と保護者が相談の上、より安全な経路を個々に選択しています。また、中学生は危険を予測し回避する能力が身につけていると判断できることから実施していません。

問 冬季、市内北部では相当の積雪があります。季節ごとの点検が必要では。

答 今回の点検で、冬季の積雪を想定しての意見も出ています。また、通学路や通学手段が季節によって変更する場合もありますので、必要に応じて実施する予定です。

問 登下校時、特に重点をおいている生徒指導はありますか。

答 子ども達自身が自分の身を守るよう、登下校時に潜む様々な危険を予測し、自他の安全に配慮して安全な行動がとれるよう指導しています。

一般質問

ワンセグ携帯をめぐる受信料契約について

問 強引な受信料契約を求められている市民に対し、親身な相談を。

答 市民環境部長

ワンセグ携帯も受信契約の対象となっており、相談に対しては、法律上の説明と解決に必要な情報の提供や助言などを行っています。

防災行政無線整備事業について

問 防災行政無線デジタル受信機の更新で、雑音



更新により入りやすくなった地域も

がひどい実態と対策は。

答 政策部長
電波状態が悪い集落は33集落ですが、しっかりと電波状態を改善する取り組みを行います。

その他の質問

◆震災がれき受入れ検討課題で、環境センターがある地区住民と向きあえていますか。



子ども達の安全確保のため行われた安全点検

通学路の安全確保と指導について



万木 豊 議員

本年4月、京都府亀岡市で居眠り運転の車が登校途中だった小学校児童と保護者をはね、10名の死傷者を出しました。また千葉県館山市で登校中

のバス停にいた小学校児童の列に軽乗用車が突っ込み、1年生が死亡。こんな痛ましい事故が頻発する中、高島市ではどんな手が打たれているので